

# 総務産建

9月11日午前10時から開催

## 主な審査項目

### 平成25年度一般会計補正予算

(歳入)

- 地方特例交付金 74万円
- 普通交付税 7178万円
- 臨時財政対策債 3770万円
- 財政調整基金積立 3635万円

### (歳出)

- 強い農業づくり交付金 7155万円
- カントリーエレベーター集塵装置  
改修交付金 7155万円
- 都市計画基本図作成業務委託 1354万円
- 木造住宅耐震補強工事費補助金 31万円
- 県単土地改良事業 720万円

### 平成24年度一般会計決算の認定

平成24年度水道事業会計決算の認定  
平成24年度公共下水道事業特別会計  
決算の認定

## 主な質問と回答

**Q** 道路工事等で埋め立てと同時に舗装している箇所や、埋め立てから1年ほどして舗装してある箇所があるが、道路整備の舗装の考え方は？  
**建設課長** 原則は、集落内道路には防塵舗装して2〜3年経つてから舗装をします。農道については県補助金をいただき継続的に路盤工事まで行い、1〜2年後に舗装します。

**Q** 稲作の空中散布防除は、年々依頼者が増えていると思うが、作付面積に対してどのくらいですか。  
**産業振興課長** 作付面積の98%程度です。

**Q** 24年度に、決算で残った現金2億1千万円は、もつと他に使うことが出来たのではないですか。

**総務課長** 財政状況が厳しく、将来のための基金が減ってきております。2億1千万円は、基金へ積み立てます。  
**Q** 町民の皆様への通知文書などを、配達人から郵送へと



農道の舗装予定地を視察しました（森部地区）

切り替えることによって、文書配達の経費はどのくらい削減できましたか。

**総務課長** 平成24年度の配達委託・切手代支出は436万円です。23年度に比べると、145万円の減少です。

**Q** 飛騨美濃白慢農産育成事業の中身は？また財源は？  
**産業振興課長** 岐阜クリーン農業推進機械整備のもの、入方宮農、上村集落宮農、クリーンファーム牧、牧園芸組合へ、設備を導入する際の補助として支出しました。

県4分の1、町3分の1、残りは各組合の負担です。

**Q** 工場等設置補助金の内訳は？  
**企画調整課長** 企業立地促進事業には、工場等設置奨励金、雇用促進奨励金の2つがあります。決算にあるのは、工場等設置奨励金の新規1社、継続1社です。奨励金制度は、3年間継続します。